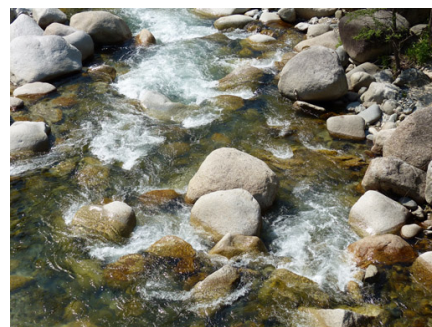


5543 ^{げぶる} 迎古中山道ママチャリ旅：何でもないひと時 105

吉川英治「宮本武蔵」の舞台として男滝女滝、旅の変化をつけるために、川にて、子ども心に戻って、水に触れ、お遊びのひと時、大の大人が、こんな何でもない、ひと時を楽しむなんて、誰も見ていないからいいものの、心が解放されているからだろう。久しぶり。忘れていたひと時。ありがたい。



～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

日常生活、ルーティーンの中で、心が解放される時間が持てたら、
どんなにいいだろう。心がけ次第だが。環境が違う場所に来たおかげの気づき。
そうしたことも含めて、この旅を、初志貫徹したことで、
大きな心の変化と、新しい脱皮の目標も確認できたように思う。
話の今昔が、入り混じるが、日々、心模様を発信していて、遊び心や「間を持つ」大切さ。
人生まだまだ。息切れしないように、適度に、さぼりながら、頑張りたい。

